

令和6(2024)年度 助産師学科 一般入学試験問題から一部抜粋

【小児看護学】

問 「子どもの権利条約」4つの原則について、当てはまらないものを、次の中から1つ選びなさい。

- 1 差別の禁止
- 2 子どもの最善の利益
- 3 生命、生存及び発達に対する権利
- 4 思想・良心・宗教の自由

問 陰圧室に隔離しなければならない感染症について、正しいものを、次の中から2つ選びなさい。

- 1 COVID-19
- 2 麻疹
- 3 流行性耳下腺炎
- 4 水痘

問 乳児の発達について、正しいものには○、誤っているものには×を書きなさい。

- ① 月齢の小さい乳児ほど、1日あたりの体重増加は多い。
- ② 脳の重量は、乳児期には大きく変化しない。
- ③ 一般的に、乳歯は生後6～8カ月頃に生え始める。
- ④ クーイングは、通常は喃語に続いてみられる。

問 次の文を読み、問いに答えなさい。

B君(8歳、男児)は、2歳時に気管支喘息と診断された。小学校入学までは喘息発作のため救急外来を受診することも多く、1年に1回程度入院もしていた。現在は吸入ステロイド薬を毎日続けている。

(1) B君が喘息発作で救急外来を受診した。喘鳴が著明で、経皮的動脈血酸素飽和度(SpO₂)88%(room air)であった。まずB君へ行うべき対応について、次の中から、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 起坐位を保つ。
- 2 水分摂取を促す。
- 3 腹式呼吸を促す。
- 4 発作の状況を尋ねる。

(2) B君の日常生活指導について、次の中から、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 発作がなくても吸入薬は続ける。
- 2 授業では、軽い運動のみ許可する。
- 3 外のほこりがはまらないよう、窓は開けないように指導する。
- 4 学校行事での外泊は禁止する。